

**第4期（2006年度）SSCS (Small Schools for Civil Society)
インターンシップ奨励プログラム
活動カリキュラム(2006年6月～2007年6月)**

団 体 概 要

記入日2006年2月

団体名	特定非営利活動法人 浜松NPOネットワークセンター (略称：N-Pocket)
代表者・連絡担当者	代表理事 山口 祐子 連絡担当者名 渡邊 愛子
団体住所等	〒430-0926 静岡県浜松市砂山町362-21 電話：053-459-1558 FAX：053-459-1558 E-mail：info@n-pocket.jp URL： http://www.n-pocket.jp 連絡のつく曜日・時間帯： 月～金 9:00～19:00
設立時期	1998年4月設立

団体の活動目的と活動内容

子ども・障害のある人・在住外国人・高齢者に寄り添い、自立を支え、自ら問題解決できる社会を、事業を通して実現しています。生活のバリアを取り除くものとしてIT技術を活用し、誰でも、安心して安全に困難なく、情報を手に入れることができるように、デジタルディバイド(情報格差)をなくすための、ITによる支援を様々な方を対象として行っています。障害者マルチメディアセンターの運営は行政からの委託事業ですが、「NPOだから」こそそのニーズに応えた多様な事業を展開しています。

活 動 カ リ キ ュ ラ ム (コ ー ス A)

活動名	障害者の社会参画・就労支援に関する事業
主な活動場所	浜松NPOネットワークセンター 事務所
最寄駅と駅からの距離	浜松駅から徒歩5分
スケジュール	<活 動 な ど> (カリキュラムは、状況や事情により変更になる場合があります)
2006年6月17・18日 <<前期>>	事前研修会・入校式 ・インターン開始 ・団体オリエンテーション ・静岡県西部障害者マルチメディア情報センター(MMC)の企画・運営の補助スタッフ ・スタッフ会議、MMC委員会、勉強会など ・障害者のための在宅PC講習時の補助スタッフ
2006年11月頃 <<後期>>	中間研修会 ・障害者就労OJT事業の補助 ・障害者福祉制度に関する情報の収集と整理(就労支援、外出支援、雇用促進に関する ・修了前ふりかえり
2007年6月	修了報告会(4期)/入校式(5期)
総括的な受け入れ指導者名(スーパーバイザー)：山口 祐子	
日常的な受け入れ担当者名(メンター)：井ノ上 美津恵	

【団体名：浜松NPOネットワークセンター】

インターンに期待すること

- ・ITによる障害者の社会参画やコミュニケーション支援について関心を持っていること
- ・知的障害、発達障害、障害者受容など、障害のある人の心理について何らかの知識・関心を持っていること
- ・パソコンを日常的に使用していて、できればWEBページを作成できること

活動日・活動時間についての希望

- ・毎週月曜日、午前中の事務局会議に参加できることが望ましい。
- ・その他は融通の利く事業です。

団体の活動を理解するために役立つと思われる資料や情報

書籍 『「誰でも社会」へ デジタル時代のユニバーサルデザイン』

ウェブサイト

N-Pocket ITによる社会参加支援 <http://www.n-pocket.jp/ict/index.html>

障害者の就労支援 <http://www.n-pocket.jp/challenged/index.html>

こころWEB <http://www.kokoroweb.org/>

IT利用に必要な支援～今後の課題（畠山 卓朗）

http://homepage2.nifty.com/htakuro/paper/IT_kadai.html

情報バリアフリー関係施策 http://www.soumu.go.jp/joho_tsusin/b_free/b_free1.html

活動カリキュラム (コースB)

活動名	多文化共生、特に在住外国人の検診会と、子どもの教育に関する事業
主な活動場所	浜松NPOネットワークセンター 事務所
最寄駅と駅からの距離	最寄駅：浜松駅から徒歩5分
スケジュール	<活動など> (カリキュラムは、状況や事情により変更になる場合があります)
2006年6月17・18日 <<前期>>	入校式・事前研修会(4期) ・インターン開始 ・団体オリエンテーション ・在住外国人の教育支援についての企画・運営の補助 外国人高校生のための演劇ワークショップ、映像制作(土または日曜日) イギリスの高校生たちと演劇で交流(7月) ・浜松外国人無料検診会の運営事務局 多言語の書類作成、ボランティア・コーディネート
2006年11月頃 <<後期>>	中間研修会 ・在住外国人の教育支援についての企画・運営の補助 外国人親子のための進学・就職ガイダンスの開催(11月) ・浜松外国人無料検診会の運営事務局 アンケート集計、カルテ発送、報告書作成 ・修了前ふりかえり
2007年6月	修了報告会(4期) / 入校式・事前研修会(5期)
総括的な受け入れ指導者名(スーパーバイザー)：山口 祐子 日常的な受け入れ担当者名(メンター)：渡邊 愛子	

インターンに期待すること

- ・在住外国人問題、多文化共生に関心を持っていること
- ・英語以外の外国語(ポルトガル語、スペイン語、タガログ語など)を学習したことのある人
- ・ワード・エクセルなどパソコン一般が使えること

活動日・活動時間についての希望

- ・毎週月曜日、午前中の事務局会議に参加できることが望ましい。
- ・木曜夜19:00～21:00に会議が入ることがあり。
- ・イベント、ワークショップなどで土日祝祭日に活動することもあり。
- ・検診会は10月の予定なので、7月～11月の活動に参加できること。

団体の活動を理解するために役立つと思われる資料や情報

- ・冊子 浜松外国人医療援助会「浜松外国人無料検診会 報告書」
N-Pocket「外国人医療支援市民団体全国交流会 報告書」
「外国人教育支援 全国交流会 報告書」
- ・ウェブサイト N-Pocket 在住外国人との共生 <http://www.n-pocket.jp/foreigners/index.html>
多文化リンク集 <http://www.n-pocket.jp/multiculture/links.html>
- ・書籍 「ニューカマーと教育 学校文化とエスニシティの葛藤をめぐって」
志水 宏吉、清水 睦美（著）、明石書店
「多文化共生キーワード事典」多文化共生キーワード事典編集委員会（編）、明石書店

先輩からのメッセージ

柴 弥希 第3期インターン 神田外語大学卒業
多文化共生事業での中間支援組織として、教育面では交流会、医療面では検診会など多くのイベントの企画・運営に携わりました。また毎日の活動でも外国人当事者と直接話したり、一緒に活動する機会が多く、現場も深く知ることができる活動でした。